

コンクリート構造物の 補修・補強に関するフォーラム 2020



事例にみるコンクリート構造物の健康寿命の延ばし方

国土交通省は、インフラ長寿命化計画を平成26年に策定し、コンクリート構造物等を対象として計画的に点検・診断、修繕・更新等を行っています。例えば、橋梁は5年に一度の定期点検が義務化されており、今年はその二巡目に入ります。当協会は、コンクリート構造物の長寿命化とは、人間に例えると「健康寿命」を伸ばすことであり、健全な状態を維持しながらできるだけ長持ちさせることだと考えております。

そこで、本年度のフォーラムでは、「コンクリート構造物の健康寿命を考える」をテーマとし、補修・補強事例を多く交え、予防保全と事後保全の双方の観点に立ち、経済性を考慮してコンクリート構造物の健康寿命を延ばすための維持管理の考え方、最新の調査診断技術と適切な維持管理技術を紹介します。

また、産学官の講師陣として、国土交通省からは「国土交通行政の最新動向と政策」について、学術分野からは「健康寿命を延ばすための最新の考え方」について、産業分野からは最新の調査・診断、補修技術について解説を頂きます。

我が国のコンクリート構造物は確実に高齢化が進み、直ちに対策が必要なものも少なくありません。それらに対して適切な調査・診断・補修設計・補修工事を行うことは維持管理に関わる技術者の責務です。

今年も、本フォーラムがコンクリート構造物の維持管理業務に携わる技術者の皆様の光明になる内容を提供できるよう努めます。

※本プログラムは土木学会認定CPDプログラムです。(5.5単位予定)

四国フォーラム(香川)

開催日時

2020 **6/4** 木

10:00~16:55 (※開場9:30)

会場

かがわ国際会議場

香川県高松市サンポート2-1

<http://www.symboltower.com/hall/>

定員

270名

※定員になり次第締め切らせていただきます。



参加無料

詳しくは下記QRコード
HPにてお確かめください



■主催 / 一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会

<http://www.j-cma.jp/>

後援 / 【官公庁】国土交通省、経済産業省中国経済産業局、広島県、広島市、大阪府、大阪市、沖縄県土木建築部、那覇市、香川県、高松市、東京都、北海道建設部建設政策局、札幌市、愛媛県、松山市、福岡県、島根県、松江市、岡山市、岡山市、愛知県、名古屋市、宮城県、仙台市、山口県、新潟市 【学会】(公社)土木学会、(一社)日本建築学会、(公社)日本コンクリート工学会、(公社)日本材料学会、(公社)プレストレストコンクリート工学会、(公社)腐食防食学会 【協会】(一社)セメント協会、(公社)日本建築士会連合会、(公社)日本技術士会、コンクリート構造物の電気化学的防食工法研究会、日本エルガード協会、ASRリチウム工法協会、Q-R 工法協会 【(一社)建設コンサルタンツ協会】協会本部、北海道支部、東北支部、北陸支部、関東支部、中国支部、四国支部、九州支部 【(一社)測量設計業協会】宮城県、東京都、鳥取県、島根県、岡山市、広島県、香川県、愛媛県、福岡県 【報道関係】(株)中建日報社、(株)日刊建設産業新聞社 (承諾予定) 【後援予定】福岡市、新潟県 【(一社)建設コンサルタンツ協会】中部支部、近畿支部 【(一社)測量設計業協会】北海道、埼玉県、千葉県、神奈川県、長野県、愛知県、山口県、沖縄県 【報道関係】(株)九建日報社

※2020年3月25時点

6月4日(木) 開場9:30



そごう しげゆき

十河 茂幸先生

所属/近未来コンクリート研究会
代表

専門分野/コンクリートの製造システムに関する研究、コンクリート構造物の施工技術に関する研究、コンクリートの耐久性向上技術に関する研究、コンクリート構造物の維持管理技術に関する研究

資格/工学博士、土木学会名誉会員、日本コンクリート工学会名誉会員技術士(建設部門)、コンクリート診断士、土木学会特別上級資格[鋼・コンクリート][メンテナンス]

所属学会/【土木学会】コンクリート標準示方書改訂委員会 2007 年版幹事 吉田賞選考委員、土木学会技術者資格認定委員会 主査 土木学会全国大会委員会 委員長などを歴任
【日本コンクリート工学会】コンクリート基本技術調査委員会 委員長 JCI 規準委員会 委員長、コンクリート構造物の耐久性向上のためのプリーディング制御に関する研究委員会 委員長、東日本大震災特別委員会 材料施工小委員会 委員長 コンクリートの収縮問題検討委員会 委員長 ほか

著書/コンクリートのひび割れがわかる本(セメントジャーナル社)、コンクリート診断士試験合格指南(日経コンストラクション)、コンクリート診断士試験重要キーワード 120 (日経コンストラクション)、コンクリート名人養成講座 (日経 BP 社)

賞罰/セメントコンクリート論文賞 (2 回)、日本コンクリート工学協会功労賞



えら かずのり

江良 和徳氏

コンクリートメンテナンス協会
技術委員長
所属/極東興和(株)

営業本部補修部補修技術課

業務内容/コンクリート構造物の調査、診断、補修、補強業務
亜硝酸リチウム関連技術に関する研究開発

資格/博士(工学)、技術士(総合技術管理部門、建設部門)
コンクリート診断士、コンクリート構造診断士、
1 級土木施工管理技士、プレストレストコンクリート技士、
コンクリート技士、ほか

所属学会/土木学会、日本材料学会、日本コンクリート工学会、
プレストレストコンクリート工学会

賞罰/平成 21 年度 日本材料学会 論文賞
平成 22 年度 日本材料学会 技術賞

その他/平成 18 年度より京都大学大学院の宮川豊章教授ご指導の下でリチウムイオン内部圧入工をテーマとした研究を行い、平成 22 年 3 月に博士(工学)の学位を取得。



わかすぎ みきお

若杉 三紀夫氏

所属/(株)ケミカル工事 事業統括本部
プロジェクト推進部

業務内容/コンクリート構造物の調査診断、補修・
補強に関する新工法、新材料の研究開発

資格/博士号(工学)/京都大学

所属学会/土木学会、日本材料学会、コンクリート工学会

備考/ポリマーズ・イン・コンクリート委員会
副委員長

Time Schedule

開 会 主催者挨拶・趣旨説明 徳納 剛 10:00~10:10

第 1 部 山田 敬二氏(国土交通省 四国地方整備局 技術調整管理官) 10:10~11:00

「最新の建設行政の話題」

休 憩 11:00~11:10

第 2 部 江良 和徳氏(コンクリートメンテナンス協会 技術委員長) 11:10~12:10

「維持管理シナリオを考慮したコンクリート
補修の考え方」

昼休憩 12:10~13:00

第 3 部 若杉 三紀夫氏(CP工法研究会、エルガード協会) 13:00~14:00

「電気防食技術と設計・施工事例の紹介」

休 憩 14:00~14:10

第 4 部 江良 和徳氏(コンクリートメンテナンス協会 技術委員長) 14:10~15:05

「亜硝酸リチウム補修技術と施工事例の紹介」

休 憩 15:05~15:15

第 5 部 十河 茂幸先生(近未来コンクリート研究会代表) 15:15~16:10

「小規模橋梁を対象とした点検要領とその事例」

第 6 部 明石 昌之氏(一般社団法人セメント協会) 16:10~16:55

「セメント系補修材料の使い方」

閉 会 挨拶

※講演者、講演題目は3月□□日現在のものであり、変更される場合があります。ご了承ください。

参加申込 参加費/無料 <http://www.j-cma.jp/>

■申込先/(一社)コンクリートメンテナンス協会のホームページ
より該当のフォーラム会場へお申込下さい。

※定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。



あかし まさゆき

明石 昌之氏

(一社)セメント協会 セメント系補修・補強材料
推進 WG所属/住友大阪セメント(株)セメント・コンクリート
研究所 関連製品研究グループ

業務内容/セメント系補修材料の開発